

令和7年度 一般会計第5号補正予算案概要〔12月臨時会提案分〕

1. 予算編成の考え方

- 国の「「強い経済」を実現する総合経済対策」と連動しながら、物価高の影響を受けている生活者・事業者を支えるため、緊急的に必要となる経費を計上
 - ・ 生活者支援として、LPガス使用者(中小企業者を含む)や学校給食費の高騰に伴う保護者の負担軽減策の実施
 - ・ 事業者支援として、畜産経営体に対する配合飼料等の負担軽減策、運輸・交通事業者への事業継続支援、介護・障がい福祉・医療施設の光熱費・食材料費や県内清酒製造業者の仕入れ経費高騰分への支援の実施
- 加えて、ツキノワグマ対策に要する経費や防災・減災、国土強靭化の推進による県民の安全・安心の確保に必要となる予算などを計上

〔計上事業〕別紙のとおり

2. 予算の規模等

今回補正額：477億円(通常分:387億円、震災分:なし、物価高対策分:90億円)

3. 歳出予算の状況

〔一般会計〕

(単位：百万円)

区分		予算額	財源内訳			
			国庫	県債	その他	一般
令和7年度	現計予算額	747,930	96,409	46,829	126,464	478,229
	補正予算額	47,686	31,298	15,898	2,533	▲ 2,042
	補正後現計予算額（A）	795,616	127,706	62,727	128,997	476,187
令和6年度12月（9号）現計予算額（B）		788,017	115,216	59,384	140,863	472,554
比較	増減額（A）-（B）	7,600				
	増減率（%）	1.0				

[新]16 水産加工業原材料調達円滑化対策事業費 128百万円【商工労働観光部】

水産加工業者に対して、原材料の仕入れ価格等の高騰に伴うかかり増し経費の一部を支援(高騰分の1/2)

17 特別高圧電力利用中小企業者電気料金支援金支給事業 34百万円【補正後現計44百万円】【商工労働観光部】

特別高圧電力を利用している中小企業者等に対して、支援金を支給(1kWhあたり0.8~2.3円)

[新]18 いわて教育旅行催行支援緊急対策費 165百万円【商工労働観光部】

宿泊施設・貸切バス事業者に対して、価格転嫁が困難な教育旅行の受け入れ・運行に要する経費の一部を支援(1千円/人泊など)

[新]19 配合飼料価格安定緊急対策費補助 1,407百万円【農林水産部】

畜産経営体に対して、配合飼料購入費の高騰に伴うかかり増し経費の一部を補助(最大2千円/t)

[新]20 スマート農業機械等導入緊急対策費補助 132百万円【農林水産部】

農業者に対して、低コスト・省力化に資する農業機械等の導入経費の一部を補助(補助率1/2)

[新]21 農業水利施設省エネルギー化推進対策費補助 22百万円【農林水産部】

土地改良区に対して、電気料金の上昇に伴うかかり増し経費の一部を補助(高騰分の1/2または7/10)

[新]22 きのこ生産資材導入支援事業費補助 25百万円【農林水産部】

きのこ類生産者に対して、生産資材費の上昇に伴うかかり増し経費の一部を補助(高騰分の1/2)

[新]23 水産業種苗価格高騰緊急対策費補助 11百万円【農林水産部】

漁業協同組合に対して、種苗(ウニ、ナマコ)価格の高騰に伴うかかり増し経費の一部を補助(高騰分の1/2)

2. 通常分 [補正予算額：38,717百万円](通常分のうち公共事業費補正予算額: 35,898百万円)

1 ツキノワグマ被害防止対策関係事業費 229百万円【補正後現計728百万円】【関係部局】

・ガバメントハンター任用経費(資機材整備含む)、警察職員資機材整備	40百万円
・緩衝帯整備(県立学校、県管理河川、市町村補助など)	104百万円
・クマよけスプレー配備(県立学校、県民利用施設、市町村補助など)	39百万円
・教職員等向け研修、クマ出没情報通報・共有アプリ(デジタルマップ)構築 など	46百万円

[新]2 地域防災緊急整備事業費 109百万円【復興防災部】

指定避難所の環境改善に必要な資機材(パーテイションテント、移動式エアコン等)を整備